

DXを見据えた デジタル人材育成成熟のご紹介

2025年 4月

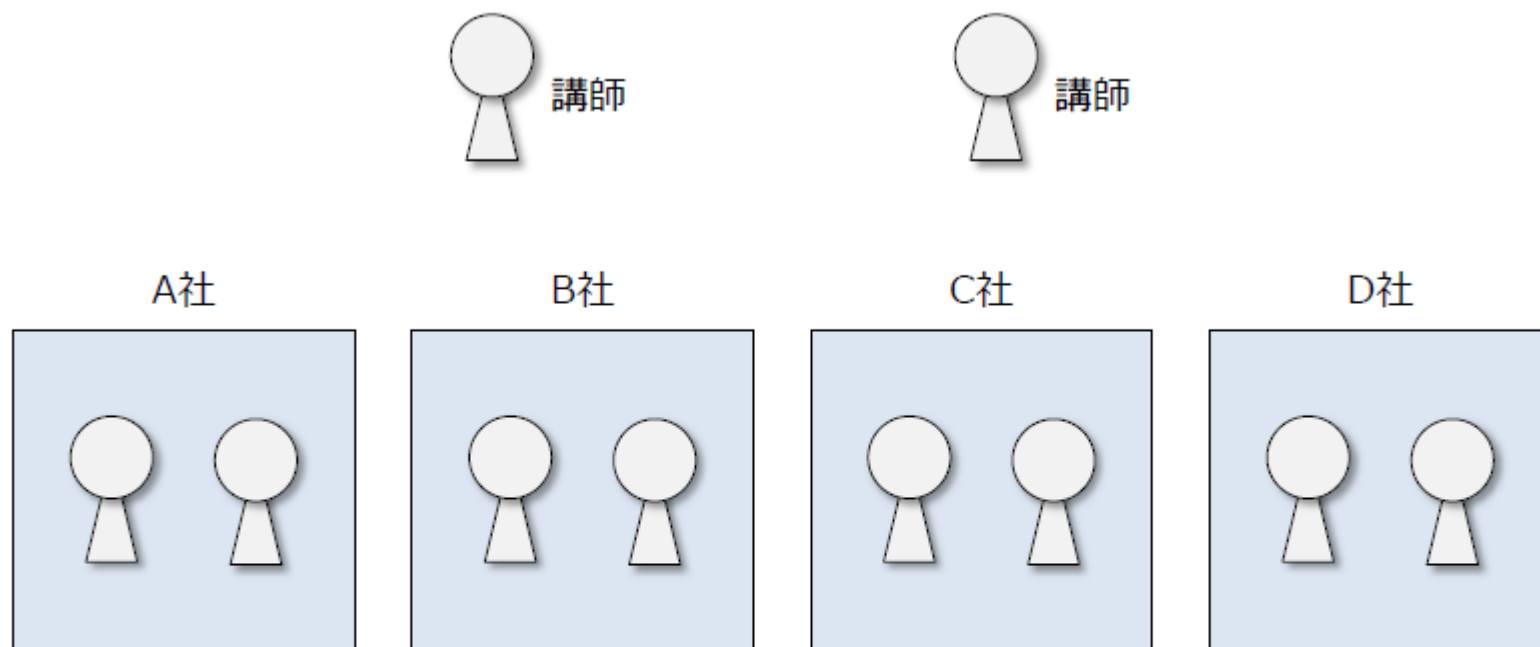
特定非営利活動法人

ITコーディネータ茨城

ITC
IBARAKI

塾(研修)のポイント

- 自社の実際の現場の課題をデジタルで解決する手法を学びながら
自社のデジタル化計画書を作成します
- 複数企業が集まる研修です、**他企業の事例**を聞くことによる**新たな気づき**を得られるとともに他企業担当者との交流ができます
- 研修終了後は**2ヶ月に1回のフォロー研修が半年間**続きます
受講期間だけの学びでは終わらず、計画倒れにならないようにフォローを受けます
- 将来的な**DX**を見据えた人材育成を目指します！



1社あたり2名の参加を推奨します
4社合同で行う集合研修です
講師は2名体制です

講座の流れとポイント

オリエンテーション
座学

ハンズオン

企業課題検討会
(1回目～4回目)

発表会

フォロー研修



ポイント

- ・業務のデジタル化の基礎が学べます
- ・デジタル化をどのように活用するかのポイントが理解できます
- ・課題の整理方法を学べます

ポイント

- ・専門的な知識がなくても簡単にデジタル化が行えるKintoneを学べます
- ・自ら手を動かして簡単なシステムを作ります

ポイント

- ・他社の現場を見ることができるので色々と新たな気づきを得ることができます
- ・より実践的な自社のデジタル化計画書を検討します

ポイント

- ・自社のデジタル化計画書を社内関係者に発表するので研修の成果が実践的に活用できます
- ・他社の発表も見ることで新たな気づきを得られます


ポイント

- ・研修が終了した後2ヶ月に一回のフォロー研修が半年間あります
- ・デジタル化計画書が計画倒れにならないような仕組みとなっています

合計7回の研修を4ヶ月で開催します
(2回/月のペースです)

6ヶ月で開催
(1回/2ヶ月)

講座の内容

回数	プログラム内容	プログラム	場所
1	オリエンテーション 座学	<ul style="list-style-type: none"> ・研修内容の説明、自社紹介 ・現場の課題とデジタル化についての説明 ・各社テーマ選定の宿題 	 BIZcomfort水戸
2	ハンズオン テーマ決定	<ul style="list-style-type: none"> ・Kintoneによるハンズオン ・各社のテーマの発表と決定 	 BIZcomfort水戸
3	企業課題検討会1	<ul style="list-style-type: none"> ・1社目企業課題の確認 ・計画書検討会 第1回目 	1社目企業会議室
4	企業課題検討会2	<ul style="list-style-type: none"> ・2社目企業課題の確認 ・計画書検討会 第2回目 	 2社目企業会議室
5	企業課題検討会3	<ul style="list-style-type: none"> ・3社目企業課題の確認 ・計画書検討会 第3回目 	3社目企業会議室
6	企業課題検討会4	<ul style="list-style-type: none"> ・4社目企業課題の確認 ・計画書検討会 第4回目 	4社目企業会議室
7	発表会	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化計画書発表会 ・フォロー研修計画作成 	 BIZcomfort水戸

全体スケジュール

プログラム内容	2025年					2026年								
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
準備	○	○												
座学 オリエンテーション		2期生						3期生						
ハンズオン テーマ決定				○						○				
企業課題 検討会						○ ○ ○ ○ (3ヶ月で4回実施)					○ ○ ○ ○ (3ヶ月で4回実施)			
発表会													○	
フォロー研修		1期生フォローアップ						2期生フォローアップ						
			○		○					○		○		○

- 半年で研修を実施して、その後に半年のフォローを行います
- 本講座を半年単位で実施していきます
- 受講生同士のネットワークを作り交流の場を作っていきます

2期生を募集します(2025年6月開講)

日刊工業新聞

2025/2/26付より

製造業に戦力、デジタル人材 ITC茨城、育成塾の成果発表

✕ ポスト

📱 シェアする 0

📬 LINEで送る

(2025/2/26 05:00)

課題を分析、実務に反映



ITコーディネータ茨城（ITC茨城、茨城県ひたちなか市、大久保賢二理事長）は、茨城県内の製造業のデジタル化を支える「人材育成塾」において、このほど第1期生の成果発表会を水戸市内で開いた（写真）。研修に参加した4社が、立案した「デジタル化計画書」について説明した。研修を企画した大久保理事長は「デジタル化で真に企業に貢献できる内容だ」と自信を見せた。

人材育成塾は課題の解決策を考えて実行できる人材を育てることを目標にする。企業の生産管理の担当者らが、各社2人ずつ参加した。発表会には関係者ら約20人が参加。生産計画表や棚卸しシステムの改善や設計業務ノウハウの可視化などの課題に対し、必要とするシステムについて説明した。

プログラムに参加した三友製作所（同常陸太田市）の福地巧統括リーダーは「課題を分析する力を学べた。実務に生かしたい」と決意を示した。昭芝製作所（東京都練馬区）の阿部洋人次長は「育成塾をきっかけに社内全体にデジタル化を広めたい」と展望した。

人材育成塾は2024年11月に開始。簡単なシステム製作や企業訪問など計6日間の全体研修と、計画書決定に向けた個別指導を重ねてきた。25年度中に2期生のプログラムも始める方針だ。

大久保理事長は「ペーパーレス化など、ただやみくもにデジタル移行するのではなく、困りごとの本質に着目した研修だ。今後は計画内容の実装に向けたフォローアップも予定する。企業の課題解決に寄与したい」と笑顔を見せる。（水戸）



日程

回数	プログラム内容	場所	日程
1	オリエンテーション 座学	BIZcomfort水戸	2025/06/19(木) 13:00-17:00
2	ハンズオン テーマ決定	BIZcomfort水戸	2025/07/02(水) 13:00-17:00
3	企業課題検討会1	受講者企業①	2025/07/18(金) 13:00-17:00
4	企業課題検討会2	受講者企業②	2025/08/06(水) 13:00-17:00
5	企業課題検討会3	受講者企業③	2025/08/28(木) 13:00-17:00
6	企業課題検討会4	受講者企業④	2025/09/09(火) 13:00-17:00
7	発表会	BIZcomfort水戸	2025/09/29(月) 13:00-17:00

受講費用

7日間の研修＋フォロー研修

1社あたり **¥600,000** (税抜き)



※何名参加いただいても費用は変わりません。

実務に役立てるデジタル化を学び、自社の取組みとして行っていた
ただためにも、複数名の参加を推奨いたします。

(参考) 助成金活用の場合、2025/5/16までに申請いただく必要があります。

厚生労働省人材開発支援助成金をご活用いただく場合

事業展開等リスキリング支援コース

<https://www.mhlw.go.jp/content/11800000/001325363.pdf>

2名で参加いただくと、

1社あたり実質負担額 **¥96,240** (税抜き)

で受講いただくことが可能です(受給にあたり、諸条件を満たす必要があります)。

回数	プログラム内容
1	オリエンテーション 座学
2	ハンズオン テーマ決定
3	企業課題検討会1
4	企業課題検討会2
5	企業課題検討会3
6	企業課題検討会4
7	発表会

1日目

- オリエンテーションとして、本研修全体を説明し受講生に本研修の趣旨やゴールを理解してもらいます
- 座学として、デジタル化の説明を行い、**業務課題の捉え方やデジタルツールの概要**について説明します
- また、本講座で企業が取り組みたい課題テーマを次回までに検討してきてもらいます（宿題）



回数	プログラム内容
1	オリエンテーション 座学
2	ハンズオン テーマ決定
3	企業課題検討会1
4	企業課題検討会2
5	企業課題検討会3
6	企業課題検討会4
7	発表会

2日目

- 専門的なプログラミング知識が無くとも活用できるノーコード・ローコードツールがあります。ノーコードツールの1つである「**kintone**」を体験し、ノーコード・ローコードツールの活用イメージを掴みます
- ハンズオンでは、基本操作と実際に簡単なアプリを作成します。ノーコードツールでできることを知ることで、**実際の現場での活用方法をイメージ**します



<https://kintone.cybozu.co.jp/> より引用

- また、本講座で企業が取り組みたい**課題テーマを決定**します。3-6日目の検討会のテーマになります



回数	プログラム内容
1	オリエンテーション 座学
2	ハンズオン テーマ決定
3	企業課題検討会1
4	企業課題検討会2
5	企業課題検討会3
6	企業課題検討会4
7	発表会

3～6日目

- 各回順番で受講企業の実際の現場を確認し、課題検討を行います
- 企業の現場を目で見て実態を把握し、経営者や従業員の話しを直接聞くことで、実際に何に困っているか、どんな問題が起きているかを把握してもらう
- 現場確認の後、全員で課題に対する対応策などディスカッションを行います
- 自分たちだったらこうするなど、他社の考え方を知るとともに、実際の課題を検討することでデジタル化思考を学びます（講師が事例などをもとにファシリテートします）
- 各企業の現場を確認、検討会を通して実践的な自社のデジタル化計画書を検討します



回数	プログラム内容
1	オリエンテーション 座学
2	ハンズオン テーマ決定
3	企業課題検討会1
4	企業課題検討会2
5	企業課題検討会3
6	企業課題検討会4
7	発表会

7日目

- 自社のデジタル化計画書を社内関係者に発表します
- 研修の成果が実践的に活用できます
- 他社の発表も見ることで新たな気づきを得られます



- 発表したデジタル化計画書の実行については、計画倒れにならないように講師にてフォローします（フォロー研修）



特定非営利活動法人ITコーディネータ茨城 理事長

大久保 賢二（おおくぼ けんじ）

1987年 茨城日立情報サービス(株)（現 (株)日立産業制御ソリューションズ）に入社し、製造業向けの生産管理システムの構築に従事

2003年より中小企業へのコンサルティング活動に従事（経営支援、生産管理業務改善、IT導入支援活動）し、2016年に独立開業し2019年からNPO法人 ITコーディネータ茨城の理事長を務める

事業内容は企業コンサルティング、DX推進プロジェクト企画運営、IT・IoT・DX導入人材育成事業企画運営




特定非営利活動法人ITコーディネータ茨城 副理事長

石川 直樹（いしかわ なおき）

Sier/コンサルティングファームにて、システム導入計画支援や、業務分析・改善コンサルティングに従事しておりました。現在は、地場の製造業に対してシステム導入支援、業務改善コンサルティングを実施しております。また、企業向けの各種IT関連セミナー講師や、県事業のセミナー・講演会にてDX/IoT普及活動を行っております。

特定非営利活動法人 ITコーディネータ茨城



ITと経営の架け橋となるよう
支援させていただきます